

3月13日（土）

12:30 — Google formでの受付開始 （OBIRIN講堂トップページ）

13:00 — 15:30

ワークショップ1〔Room A〕 日本語教育と「非流暢性」 —その言語的な 実現と相互行為上の役割に注目して— 船橋 瑞貴（群馬大学）ほか	ワークショップ2〔Room B〕 ウィズコロナ時代のコミュニケーションを 考える —SDGsの達成に向けて社会言語科学 に何ができるか— 宇佐美 まゆみ（国立国語研究所）ほか
--	---

休憩（15分）

15:45 — 16:25

開催校ご挨拶〔Main Hall〕 桜美林大学学長 畑山 浩昭 様 会長挨拶〔Main Hall〕 社会言語科学会会長 片岡 邦好 大会発表賞授賞式〔Main Hall〕 徳川賞授賞式〔Main Hall〕
--

休憩（5分）

16:30 — 18:00

招待講演〔Main Hall〕 中村 桃子（関東学院大学） 新敬語「マジヤバイっす」 —日常会話からメ ディアへ—
--

3月14日(日)

9:30ー Google formでの受付開始〔OBIRIN講堂トップページ〕

司会	セッション1〔Room A〕	セッション2〔Room B〕	セッション3〔Room C〕	セッション4〔Room D〕
	岩田夏穂（武蔵野大学）	鯨井綾希（上越教育大学）	釜田友里江（神田外語大学）	梶丸 岳（京都大学）
10:00ー10:30	現場指示における指示詞の切り替えー相互 行為分析のアプローチからー 党 敏（関西学院大学）	現象学的アプローチに基づく教室談話分析の 試み 泉谷 律子（無所属）	対話通訳における通訳者の自発的発言「詳細 質問」の考察ー助産師外来における通訳を介 した会話場面の会話分析ー 飯田 奈美子（日本学術振興会PRD・立教大学）	中国語母語話者の雑談における人称代名詞の 機能ー視点を操作する手段としての「人家」 （renjia）と「你」（ni）に注目してー 儲 叶明（筑波大学）

休憩（5分）

司会	岩田夏穂（武蔵野大学）	鯨井綾希（上越教育大学）	釜田友里江（神田外語大学）	梶丸 岳（京都大学）
	理解を提示した話者の「なるほど」ー「な るほど」は本当に新情報を受け入れるのかー 梁 勝奎（名古屋大学） 嶋原 耕一（東京外国語 大学）	日本語学習者のメタ認知ストラテジー使用意 識調査ー日本語学校での学習者を対象にしてー 山田 美保（名古屋外国語大学）	医療現場における共感とはー看護学生が模 擬患者を車いすに移乗させる際の質問文発話に 着目してー 鹿野 浩子（自治医科大学） 後藤 リサ（関西外 国語大学）	中国の方言グッツにおける方言の表記法とそ の特徴 日高 知恵実（金沢大学）

休憩（5分）

司会	岩田夏穂（武蔵野大学）	鯨井綾希（上越教育大学）	釜田友里江（神田外語大学）	梶丸 岳（京都大学）
	話し合いにおける適切な意見表明とは何か ー提案内容に関する意見表明の発話連鎖に着目 してー 馮 佳誉（関西学院大学）	作文添削過程における使用言語のプロトコル への影響ー日本語と中国語による思考発話法 の比較ー 龔 雪（麗澤大学大学院）	認知症グループホームにおける記録と申し送 りの理解の問題の分析ー外国人介護職員を対 象にー 大場 美和子（昭和女子大学） 吉田 輝美（名古 屋市立大学）	映画ポスターにおけるキャッチフレーズの日 中対照分析ー語りの観点からー 王 珏奇（金沢大学）

11:40ー13:00 昼休み（1時間20分）

JASSカフェ〔Main Hall〕

13:00ー13:40	ポスターセッション1〔Room A〕 P-01 日本語教育に活かすための看護師国家 試験におけるカタカナ語の様相の分析 山元 一晃（国際医療福祉大学）	ポスターセッション2〔Room B〕 P-05 模擬授業準備のグループワークにおい て授業内容を決める談話はどのように展開さ れるかー課題性性別の議論展開プロセスの 特徴ー 張 贇冉（一橋大学）	ポスターセッション3〔Room C〕 P-09 大学生等の依頼表現の変化ーエレ ン・ナカミズ（1992）との比較からー 丸島 歩（北海学園大学）	ポスターセッション4〔Room D〕 P-13 日本語母語話者の視点の捉え方と表現 形式についてー4コマ漫画の描写を通してー 許 明子（名古屋大学）	ポスターセッション5〔Room E〕 P-16 多人数会話での他者選択の技法におけ る注意要求の尺度 劉 萌（北海道大学）
-------------	---	---	--	--	---

休憩（5分）

13:45ー14:25	P-02 介護の技能実習生と日本人職員や監理 団体担当者との学び合いー外国人介護人材 のコミュニケーションを支える日本語教育実践 ー 小川 美香（国際医療福祉大学）	P-06 作業遂行時における幼児と母親の会話 のスタイルシフトと脱文脈化 田中 弥生（神奈川大学・国立国語研究所） 勝 越（東京大学・国立国語研究所） 小磯 花絵 （国立国語研究所）	P-10 親しい友人同士の雑談における共同構 築による「仮想世界」での遊びの構造ー日 本語母語話者の自然会話を例としてー 張 洋子（東京外国語大学）	P-14 「たいと思う」の機能拡張の様相に関 する分析ー願望表出から実行表明へー 治田 芽生（北海道大学）	P-17 中国人若年者の「個人意識」と「集団 意識」の葛藤ーコロナ禍における体験談に見 るポジショニングを通してー 王 一瓊（大阪大学） 張 碩（大阪大学）
-------------	---	--	--	--	--

休憩（5分）

14:30ー15:10	P-03 日中初対面接触場面の二者会話と三者 会話における非母語話者の理解・参加の比較 ー話題開始の発話の分析をもとにー 中井 陽子（東京外国語大学） 佐藤 茉奈花（無 所属） 夏 雨佳（東京外国語大学）	P-07 日本人短期留学者が理想とする英語話 者のイメージと留学中の言語実践について 北野 知佳（立命館大学）	P-11 会話中の対立を通して示される友人同 士の親しさー聞き手のコンプレックスを顕在 化させる行為への非難に着目してー 西阪 亮（関西学院大学）	P-15 名詞修飾部構造の分類に対する新たな 試み 陳 上元（横浜国立大学）	P-18 TVドラマの翻訳と翻案に見ることば と文化の移し替えー英語の台詞から日本語字 幕、リメイク版日本語台詞へー 保坂 敏子（日本大学） 島田めぐみ（日本大 学）
-------------	---	--	---	---	--

休憩（5分）

15:15ー15:55	P-04 接触場面のナラティブで語り手の母語 話者が行う中断による分割ー受け手の中国 人日本語中級学習者のための調整行動としてー 夏 雨佳（東京外国語大学） 中井 陽子（東京外 国語大学）	P-08 アジア系アメリカ人をめぐるディス コースと新型コロナウィルス流行に伴うアジ ア人排斥ー日系アメリカ人と在米日本人の事 例からー 木場 安莉沙（神戸市外国語大学）	P-12 大学の空き時間における二者間会話場 面の分析ー沈黙明け行動に着目してー 千田 真緒（東京都市大学） 岡部 大介（東京都 市大学） 市野 順子（東京都市大学）
-------------	---	--	---

休憩（15分）

16:10ー17:40 招待講演〔Main Hall〕 土屋 俊（大学改革支援・学位授与機構） 言語の哲学が社会言語学に解消しないのはなぜか

休憩（20分）

18:00ー 懇親会〔Zoom〕 *アクセスのためのURLはOBIRIN講堂で公開

3月15日（月）				
9:30 — Google formでの受付開始 〔OBIRIN講堂トップページ〕				
司会	セッション5〔Room A〕	セッション6〔Room B〕	セッション7〔Room C〕	セッション8〔Room D〕
	須永将史（小樽商科大学）	脇 忠幸（福山大学）	重野裕美（奄美看護福祉専門学校）	木本幸憲（兵庫県立大学）
10:00 — 10:30	参与形態の均衡性から見た日中多人数インタラクションの異なり 楊 一林（金沢大学）	ブータンの多言語市場における多言語会話の展開 ー多言語性に対する寛容さと市場の「場」の特性からの分析ー 佐藤 美奈子（京都大学）	宮城方言における「だから」と「んだ」の会話分析的研究 ー同調表現としての相互行為的機能ー 阿部 春香（筑波大学）	インドネシア語の談話標識yaによって開始されるWH質問への返答 藤崎 拓海（大阪大学大学院）
休憩（5分）				
司会	須永将史（小樽商科大学）	脇 忠幸（福山大学）	重野裕美（奄美看護福祉専門学校）	木本幸憲（兵庫県立大学）
	10:35 — 11:05 「食べる」と「飲む」を伴う会話場面の身振り分析 ー会話と飲食を調節する（アイドリング）動作に着目してー 尾賀 円香（立命館大学） 赤井 里奈（無所属） 岡本 雅史（立命館大学）	絵本の読み聞かせにおける日米比較 ー「意見」に関する発話の統計的分析ー 尾崎（和賀） 萌子（慶應義塾大学）	中国語会話における「反正」冒頭発話の機能に関する研究 劉 礫岩（情報通信研究機構）	現代イギリス英語における引用導入表現be + likeとsayの比較 ー出現可能な文法的環境の観点からー 溝上 瑛梨（京都大学）
休憩（5分）				
司会	須永将史（小樽商科大学）	脇 忠幸（福山大学）	重野裕美（奄美看護福祉専門学校）	木本幸憲（兵庫県立大学）
	11:10 — 11:40 茶道の点前における「型」と「ずれ」 木村 大治（無所属）	横浜ドイツ人学校におけるドイツ語の方言接触 ー綴り<i>i>における発音変異の分析ー 金田 懐子（東京大学）	朝鮮学校コミュニティにおける「書き言葉体の話し言葉化現象」に関して ー書き言葉的な語の使用を中心にー 權 恩熙（名古屋大学）	意味解釈の提示方法に関する談話間比較 ーother-speaker formulationのフレーム意味論分析ー 西山 遥（慶應義塾大学）
11:40 — 13:00 昼休み（1時間20分）				
司会	セッション9〔Room A〕	セッション10〔Room B〕	セッション11〔Room C〕	セッション12〔Room D〕
	黒嶋智美（玉川大学）	内藤真理子（電気通信大学）	津田智史（宮城教育大学）	伊藤翼斗（京都工芸繊維大学）
13:00 — 13:30	Making it Newsworthy ーThe Appendor Wh-Question in Announcement Sequencesー Jones, Sally（名古屋大学）	日本語とアラビア語の母語場面における依頼会話 ー金銭及び時間の負担度による違いー Yazed, Nasser（東海大学）	Digital Ethnography on Linguistic Repertoire of Japanese-Chinese Children ーA Case Analysis of Blog Narrative on Mother's Struggles with Ideology, Identity and Languageー 小幡 佳菜絵（Tsinghua University）	大学生初対面会話における呼びかけ表現とその際の言語行動に関する日韓対照研究 金 兌妍（九州大学） 東出 朋（長崎国際大学）
休憩（5分）				
司会	黒嶋智美（玉川大学）	内藤真理子（電気通信大学）	津田智史（宮城教育大学）	伊藤翼斗（京都工芸繊維大学）
	13:35 — 14:05 トーク番組3形態のコミュニケーションの特徴と参加者の関係性 ーパブリック・ディスコースにおけるターンテイキングの一考察ー 北澤 茉奈（慶應義塾大学）	相談場面における「独話発話」の類型 ー発話連鎖と「文型」の関係をめぐってー 立見 洸貴（名古屋大学）	在韓日本人女性の位置どりとアイデンティティ構築に日韓関係の悪化が及ぼす影響について ー2019年夏に韓国で起こった日本製品不買運動に関する語りの分析を中心にー 竹村 博東（大阪大学）	親密化過程における話題選択の変化 ー日本人女子学生による縦断的会話をもとにー 方 敏（筑波大学）
休憩（5分）				
司会	遠藤智子（東京大学）	白田理人（志学館大学）	津田智史（宮城教育大学）	伊藤翼斗（京都工芸繊維大学）
	14:10 — 14:40 文化的不透明なリソースへのアクセスを支援するリングフランカとしての日本語 ーPBL型授業におけるアプリケーション開発からー 武富 拓也（明星大学）	祈願を表すモダリティからみた不満談話特性 ー日本語とインドネシア語の比較ー ルスタンディ アンディニ（金沢大学）	不可視化されるLGBT ートランスジェンダー当事者への言語意識インタビューを通してー 宮崎 虹歩（専修大学）	COVID-19に關しての笑いの共有 ー女性友人同士によるオンライン電話での多人数会話を事例にー 児島 麦穂（大阪大学大学院）
休憩（5分）				
司会	遠藤智子（東京大学）	白田理人（志学館大学）		
	14:45 — 15:15 待遇コミュニケーション教育における認識力の育成に関する考察 ー初対面会話における話題選択に関する授業実践からー アドゥアヨム・アヘゴ 希佳子（東京国際大学）	観光地における日本語とインドネシア語の禁止サインの比較 ムティ アフィファー（金沢大学大学院）		